

第88期 定時株主総会

2023年6月27日

議長

取締役社長
布原 達也

議決権総数

382,824個

監査報告

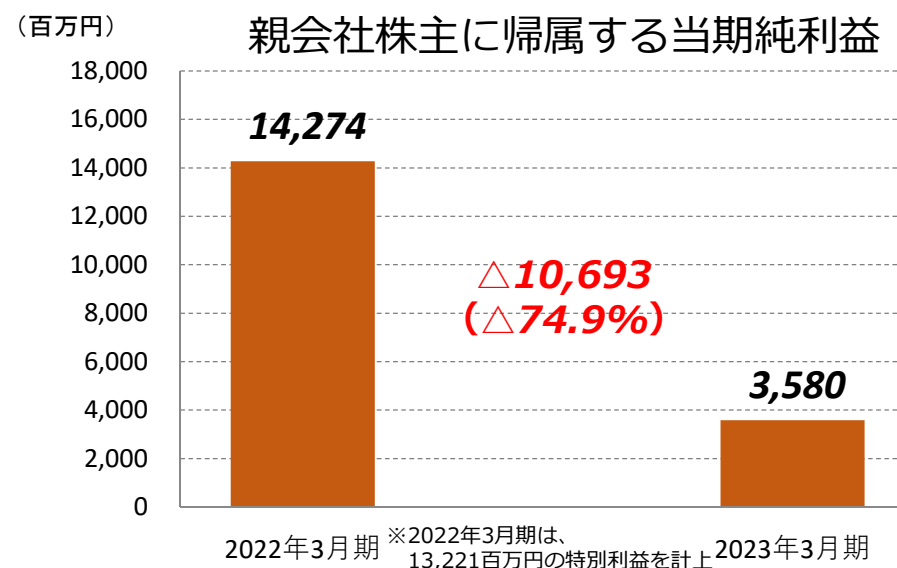
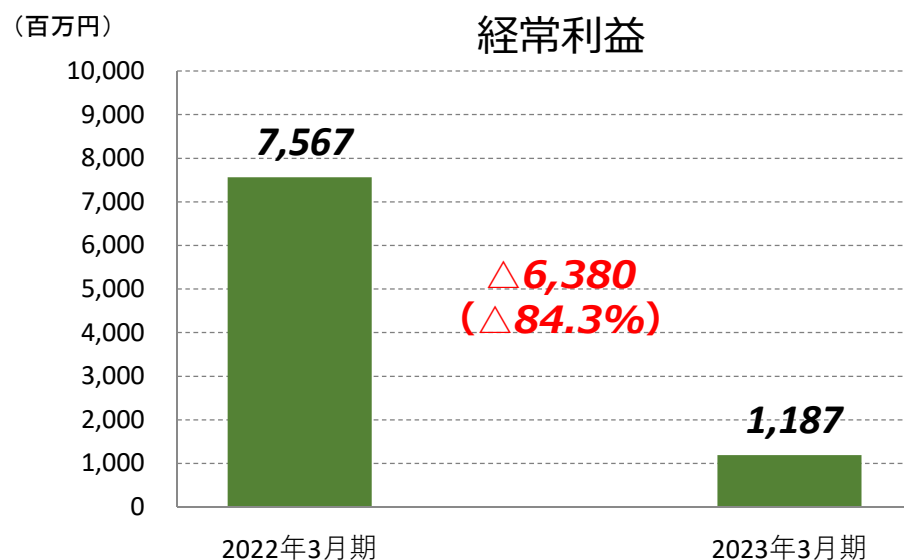
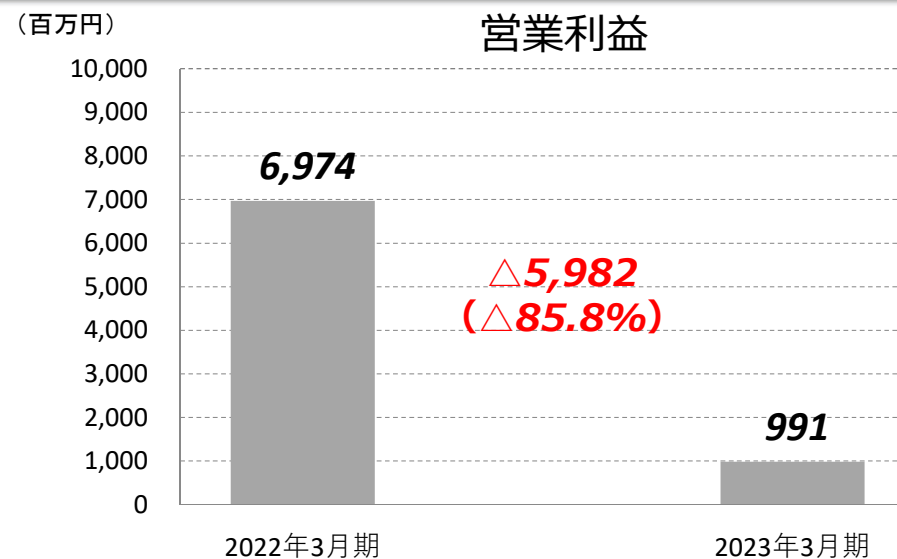
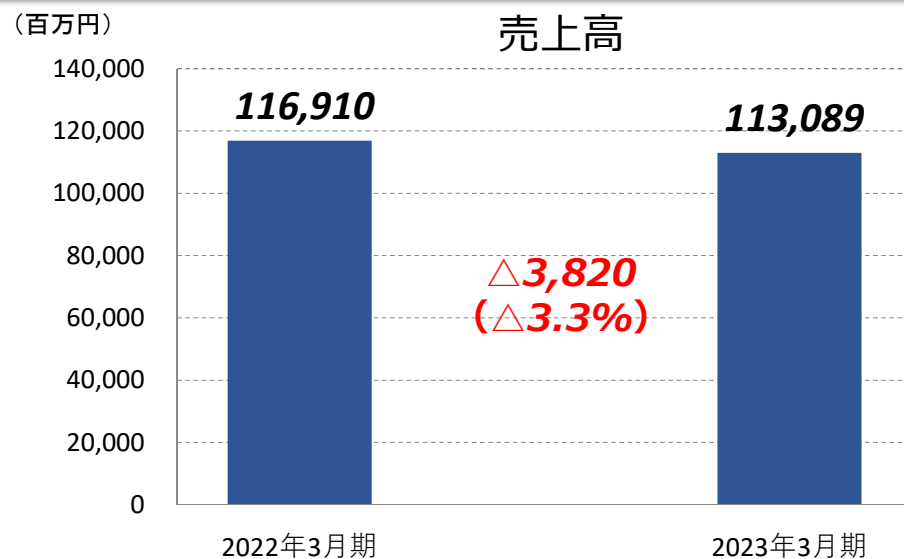
招集通知 35～40ページ

第88期 事業報告

招集通知 7～27ページ



第88期 連結経営成績



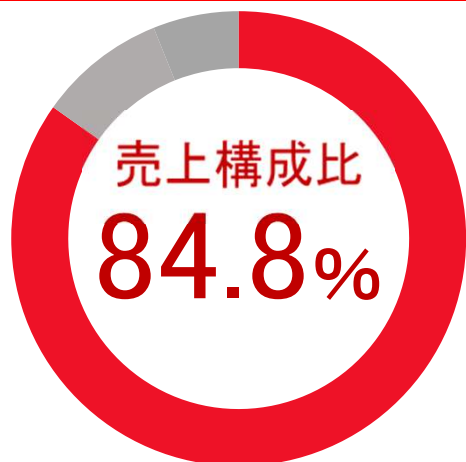
対処すべき課題



特装車事業



特装車事業

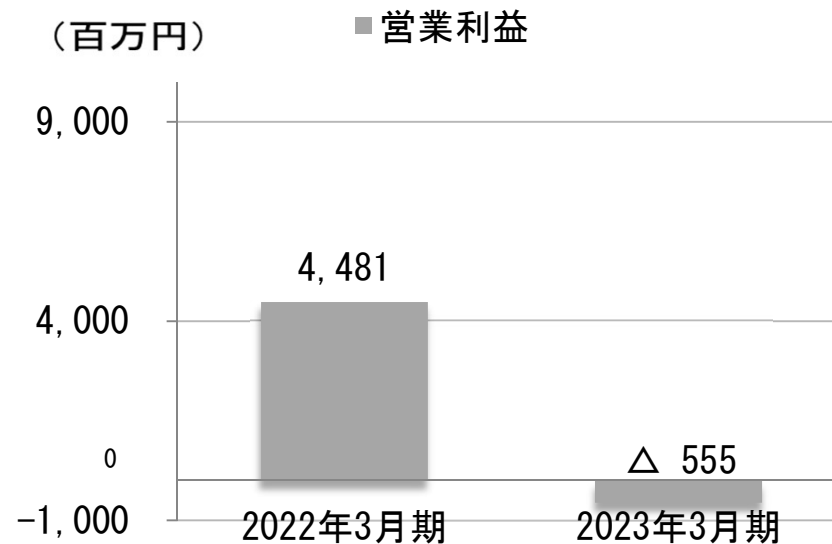
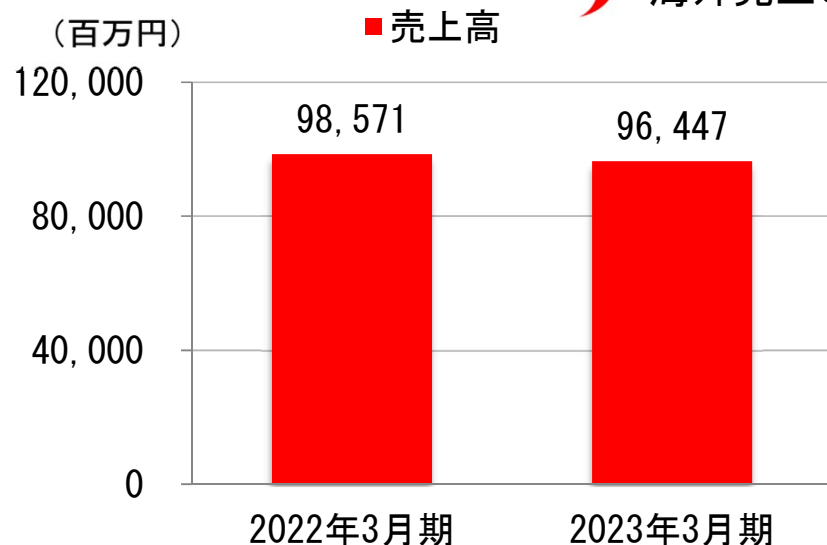


売上高

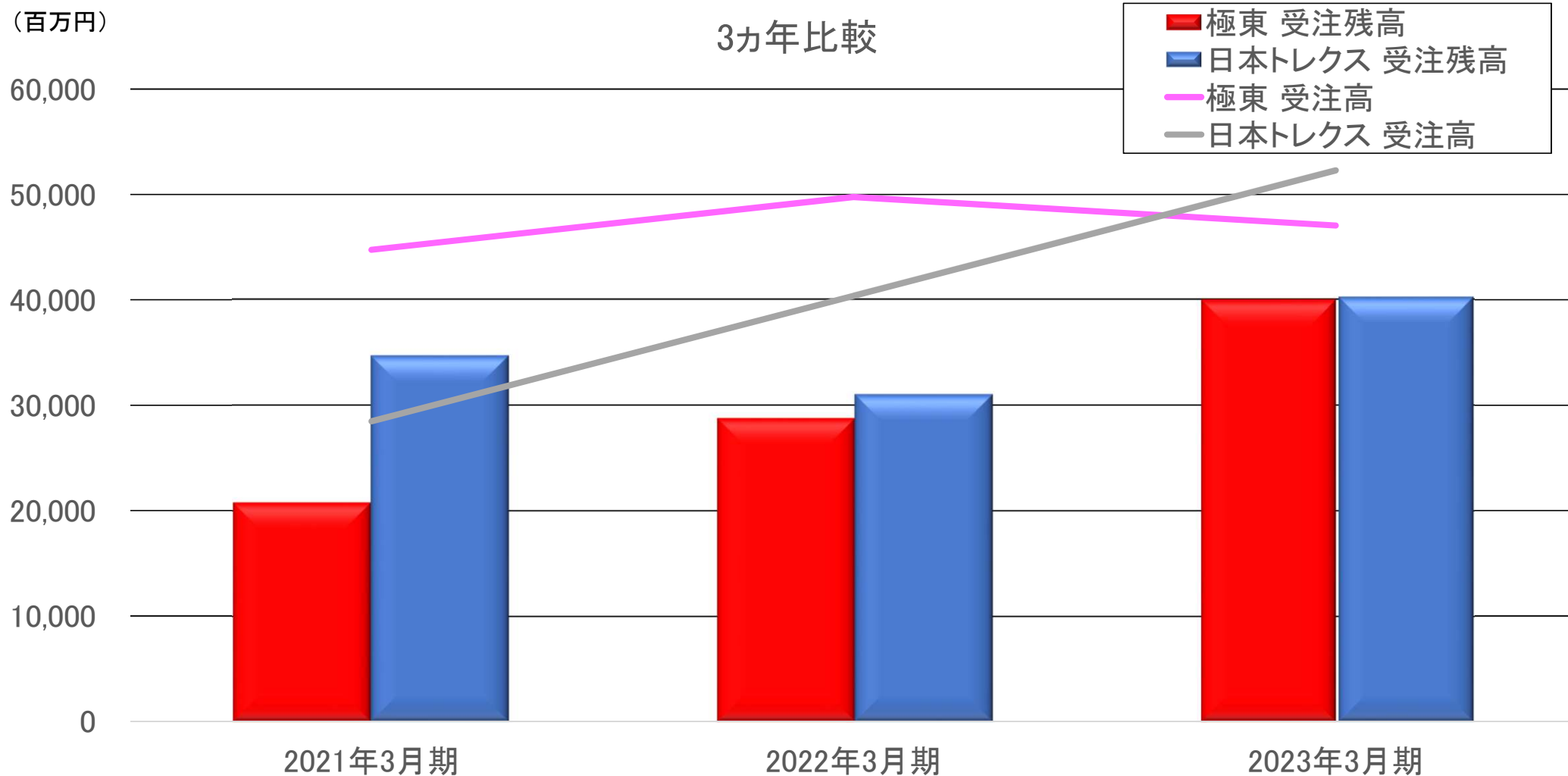
- 半導体不足等に伴う国内トラックシャシの供給制限により生産が停滞
- 海外事業（インド、インドネシア）が好調

営業利益

- 原材料・エネルギー価格の高騰
- 製品の価格改定（値上げ）
- 設備投資の強化により生産の効率化
- 海外売上の増加



受注高と受注残高



環境事業・パーキング等事業

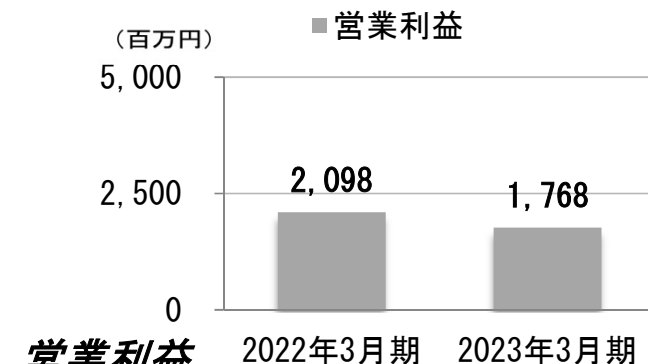
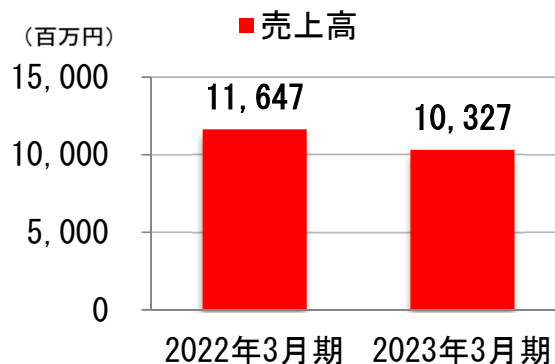


環境事業



売上高

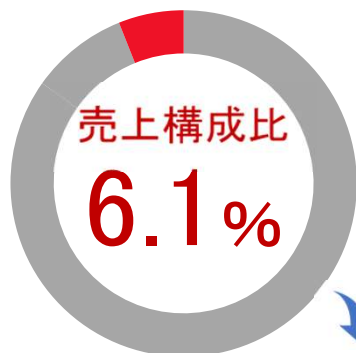
↓ プラントの竣工が端境期のため全体では減収
※2024年3月期は回復予定
↑ メンテナンス・運転受託は引き続き堅調



営業利益

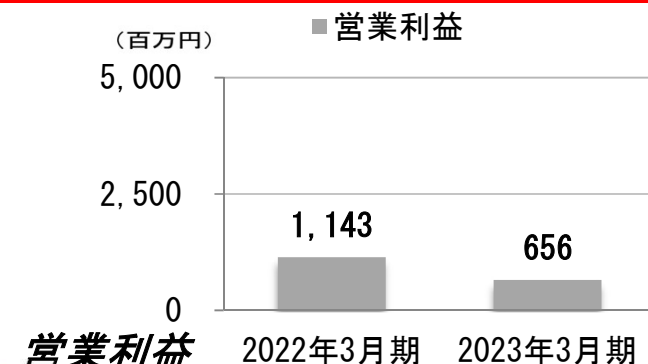
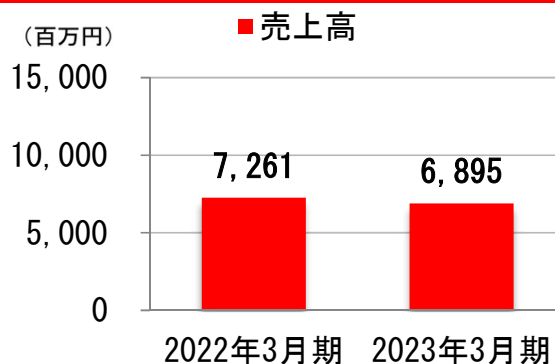
↓ プラント売上の減少のため全体では減益
↑ メンテナンス・運転受託は引き続き堅調

パーキング等事業



売上高

↓ 経営資源集約・資本効率強化のため
賃貸不動産(東京都西多摩郡)を売却
※売上高 △7億円 ※セグメント名改称(不動産賃貸等→パーキング等)
↑ パーキング(立体駐車場+コインパーキング)は増加



営業利益

↓ 賃貸不動産を売却 ※営業利益△4.5億円
↑ パーキング(立体駐車場+コインパーキング)は増加

資本政策等：株主還元



- 配当 1株当たり年間配当金額54円を下限
2022年3月期実績を基準とした安定的な配当を継続
- 総還元性向100%（2025年3月期）

2023年3月期年間配当金額（円）

第2四半期	期末	合計	配当性向
27円	27円	54円	59.0 %

自己株式の取得

取得日	取得した株式の総数	買付総額	総還元性向 (配当+自己株取得)
2022年7月1日～ 2023年3月31日	1,707,900株	2,379,140,182円	125.5 %

（ご参考）自己株式の取得に関する2022年6月6日開催の取締役会の決議内容：株式の総数200万株（上限）、（発行済株式総数（自己株式を除く）に対する割合 5.0%）、総額25億円（上限）、期間2022年7月1日～2023年6月30日

自己株式の消却

実施日	消却した株式の数	消却後の発行済 株式総数	自己株式比率
2023年3月20日	2,587,668 株 (消却前の発行済株式総数に 対する割合 6.05%)	40,150,000 株	4.55 % (消却後の自己株式数 1,825,291株)

100億円の借入を実施

有利子負債による資本効率の改善
WACC及び自己資本比率の改善を狙った

政策保有株式の縮減

2023年3月期は、**4銘柄**、約**19億円**分売却

(2018年3月期から、累計 **27.7%** 時価総額にして約**39億**分売却)

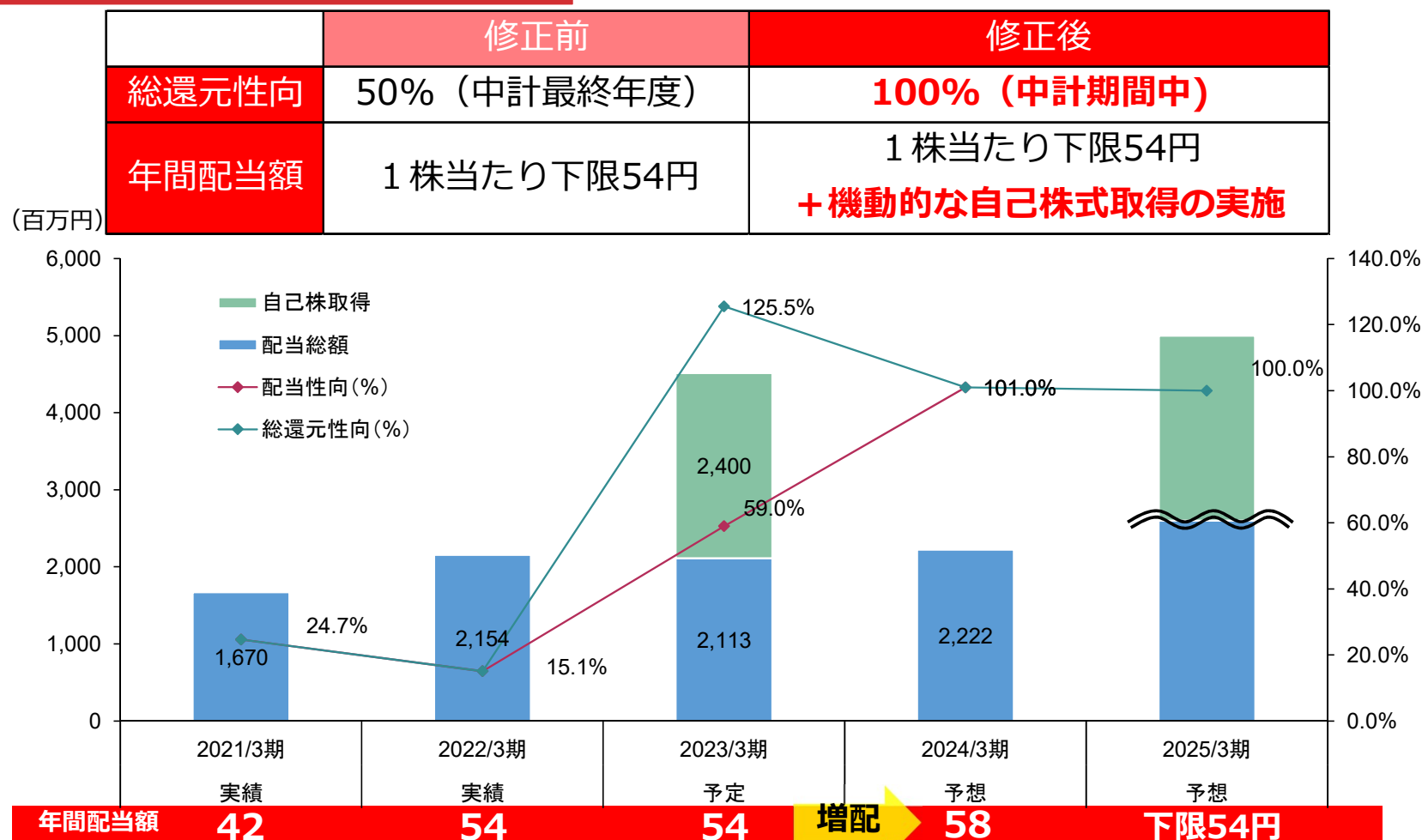
役員及び従業員向け譲渡制限付株式報酬 (自己株式の処分)

経営層と一般従業員が中計の達成や企業価値向上にベクトルを合わせ、
株価に対する意識付けや株主の皆様と価値共有を狙う
(役員 21,200株、従業員 61,640株)

株主還元強化



本中計の株主還元に関する方針の修正



※2024/3期は株主配当のみで100%を達成する見込み。
自己株式取得は状況を見て判断。

中計目標値 追加開示・一部修正



中期経営計画期間最終年度（2025年3月期）の指標

【中期経営計画 2022-24 ～Creating The Future As One～】

連結営業利益率 7%以上

当初より経済情勢及び市場動向が悪化したことに伴い、見直し（当初目標値 9%以上）

R O E 6%

現長期経営ビジョン最終年度（2030年度）目標値

前倒しでの早期実現を目指す

連結営業利益率 10%以上

R O E 10%

資本コストを意識し、W A C C（加重平均資本コスト）を開示

【2023年3月末】

W A C C 約6%と推定（内、株主資本コスト 約7%と推定）

企業価値向上に向けた活動



1. 日本トレクス 本社新工場を建設

主力製品であるトレーラ生産の新工場を本社内に建設
投資額は約**40**億円で、完成は**2024年5月**を予定

新工場イメージ



2. 特装車のサービス体制強化(M&A)

エフ・イ・オートは、九州地域の指定サービス工場である福岡県の
九州特殊モータースの全株式を取得し、**グループ会社化**

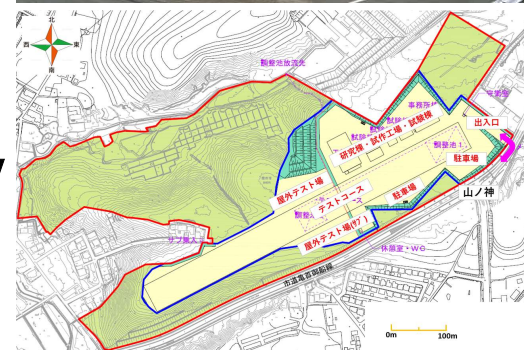
本社(福岡工場)



3. 研究開発体制の強化

当社グループ研究開発拠点(テクニカルセンター)の建設計画を推進

2026年度完成予定



4. 海外事業の強化

インドSATRAC社 及び **インドネシアのグループ会社** が好調

海外事業 売上高 増加率 **+57%**

海外売上比率 6.7%→**10.7%**に向上

(実績)

2023年3月期 10,347百万円

2022年3月期 6,600百万円



企業価値向上に向けた活動



5.インドSATRAC 社の新工場建設に向け、覚書に署名

生産能力の強化による受注の取り込みと販路拡大によるシェアアップ及び将来的な製品の輸出展開を

目指すべく、チェンナイ市近郊への**新工場建設を計画**

2025 年度 竣工・生産開始

設備投資額 : 約 19億円

敷地面積 : 約 5.8万 m^2 (予定)



【署名式の様子】

連結計算書類

招集通知 28～30ページ



連結貸借対照表

(単位：百万円)

	2022年3月期	2023年3月期	増減
(資産の部)			
流動資産	96,276	93,474	△ 2,802
固定資産	58,073	64,681	6,608
資産合計	154,350	158,156	3,806
(負債の部)			
流動負債	33,686	29,838	△ 3,847
固定負債	7,652	16,353	8,701
負債合計	41,338	46,192	4,853
(純資産の部)			
株主資本	108,092	107,139	△ 952
その他の包括利益累計額	4,593	4,397	△ 195
非支配株主持分	324	426	101
純資産合計	113,011	111,964	△ 1,047
負債・純資産合計	154,350	158,156	3,806

連結損益計算書



(単位：百万円)

	2022年3月期	2023年3月期	増減
売上高	116,910	113,089	△ 3,820
売上原価	95,741	97,081	1,339
販売費及び一般管理費	14,194	15,015	821
営業利益	6,974	991	△ 5,982
営業外収益	718	562	△ 156
営業外費用	125	366	241
経常利益	7,567	1,187	△ 6,380
特別利益	13,287	4,282	△ 9,005
特別損失	183	218	34
税金等調整前当期純利益	20,671	5,251	△ 15,420
親会社株主に帰属する 当期純利益	14,274	3,580	△ 10,693

連結株主資本等変動計算書



(単位：百万円)

	純資産合計
2022年4月1日残高	113,011
当期変動額	
剰余金の配当	△2,357
親会社株主に帰属する当期純利益	3,580
自己株式の取得	△2,379
自己株式の処分	203
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△94
当期変動額合計	△1,047
2023年3月31日残高	111,964

会社提案

第1号議案 剰余金処分の件

第2号議案 定款一部変更の件

第3号議案 取締役8名選任の件

第4号議案 監査役4名選任の件

第5号議案 補欠監査役1名選任の件

株主提案

当社取締役会は反対いたします

第 6 号議案 剰余金処分の件

第 7 号議案 取締役に対する株価条件型譲渡制限付株式
付与のための報酬決定の件

第 8 号議案 代表権を有する取締役に対する業績連動報酬の
計算方法の開示に係る定款変更の件

第 9 号議案 従業員に対する株価条件型賞与の支給に係る
定款変更の件

第10号議案 政策保有株式に係る定款変更の件

会社提案 採決

第1号議案 剰余金処分の件

第2号議案 定款一部変更の件

第3号議案 取締役8名選任の件

第4号議案 監査役4名選任の件

第5号議案 補欠監査役1名選任の件

株主提案 採決

- 第 6 号議案 剰余金処分の件
- 第 7 号議案 取締役に対する株価条件型譲渡制限付株式
付与のための報酬決定の件
- 第 8 号議案 代表権を有する取締役に対する業績連動報酬の
計算方法の開示に係る定款変更の件
- 第 9 号議案 従業員に対する株価条件型賞与の支給に係る
定款変更の件
- 第10号議案 政策保有株式に係る定款変更の件



ご協力ありがとうございました。